

# 2017年度第2四半期決算概要

(2017.12.15)

## 株式会社 KVK

問い合わせ先: 企画部長 野原智

TEL: 0574-55-0006

e-mail: [info@kvk.co.jp](mailto:info@kvk.co.jp)

URL : <http://www.kvk.co.jp/>



### 〔注意事項〕

本資料記載の予想・見通しなどは、当社が資料作成時点で入手可能な情報に基づくものであり、情報の正確性を保証するものではありません。

経営環境の変化などにより、実際の業績は当初の見通しとは異なる可能性があることをご承知おきください。

# 決算ハイライト (中間決算)

【連結】 (単位:百万円)	2016年度		2017年度		増減		2016年度 実績	2016年度 売上高比
	1H実績	売上高比	1H実績	売上高比	増減額	増減率		
売上高	11,487	100.0%	11,764	100.0%	+277	+2.4%	23,730	100.0%
営業利益	1,250	10.9%	946	8.0%	▲304	▲24.4%	2,585	10.9%
経常利益	1,356	11.8%	959	8.2%	▲397	▲29.3%	2,676	11.3%
四半期(当期)純利益	913	8.0%	654	5.6%	▲259	▲28.4%	1,629	6.9%
EPS	111.16	-	78.66	-	▲32.5		198.21	-

・銅建値が前年同期比3割アップ  
・元安へ

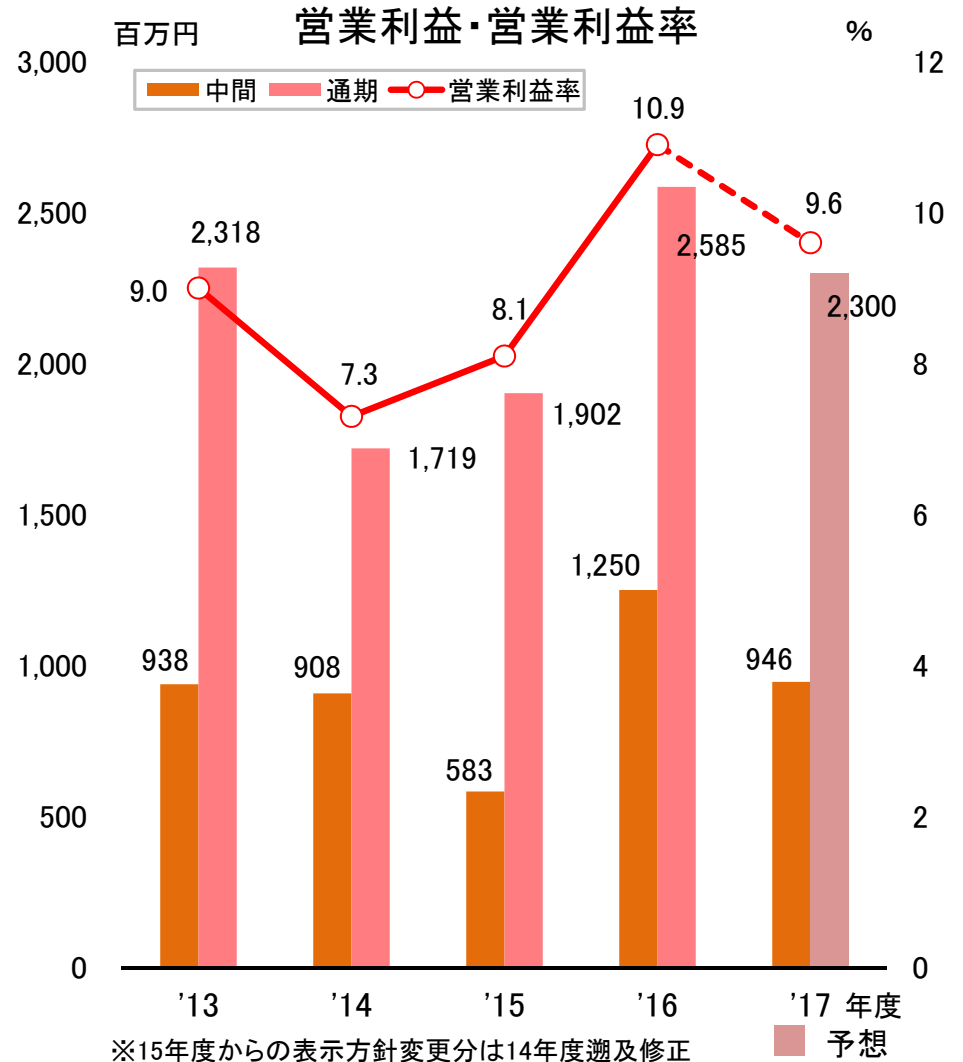
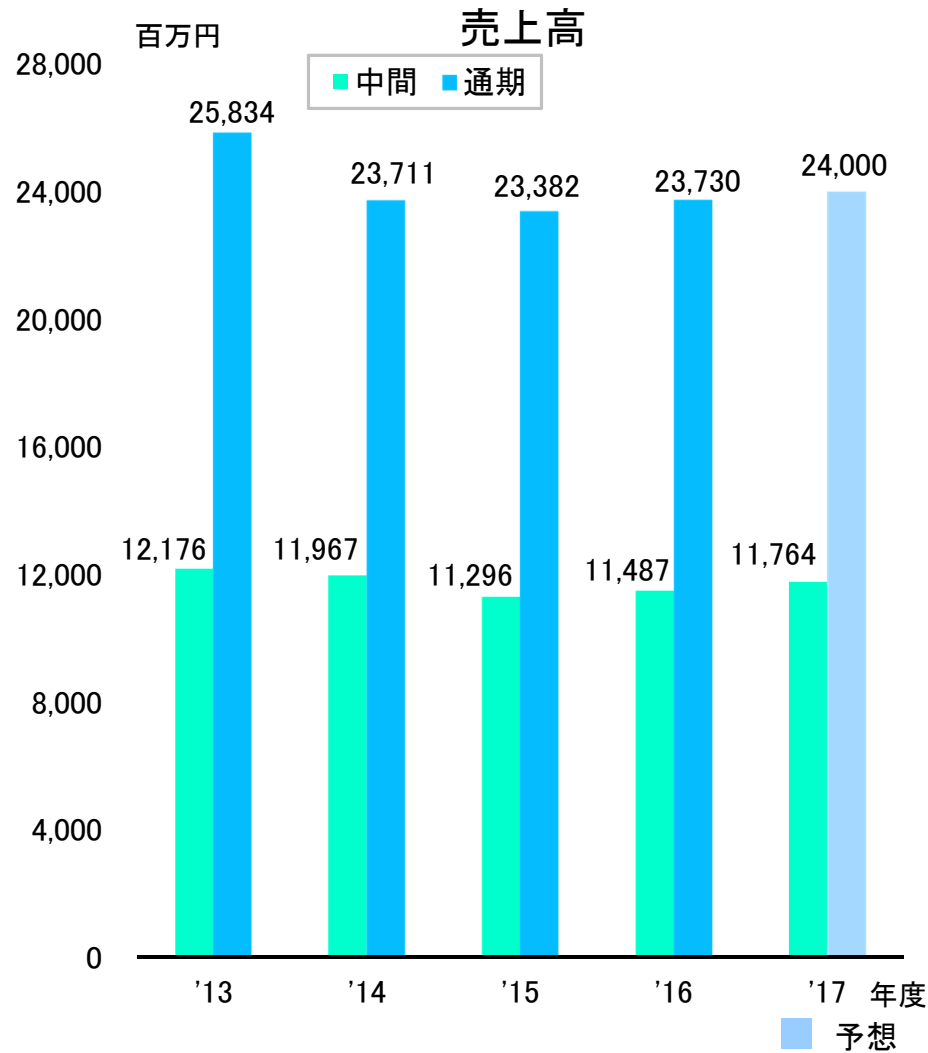
  

【単独】 (単位:百万円)	2016年度		2017年度		増減		2016年度 実績	2016年度 売上高比
	1H実績	売上高比	1H実績	売上高比	増減額	増減率		
売上高	11,527	100.0%	11,726	100.0%	+199	+1.7%	23,833	100.0%
営業利益	960	8.3%	897	7.7%	▲63	▲6.6%	2,336	9.8%
経常利益	1,002	8.7%	948	8.1%	▲54	▲5.4%	2,616	11.0%
四半期(当期)純利益	650	5.6%	648	5.5%	▲1	▲0.2%	1,642	6.9%
EPS	79.14	-	78.01	-	▲1.13		199.83	-

※2015年度より四半期(当期)純利益は親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益となります。

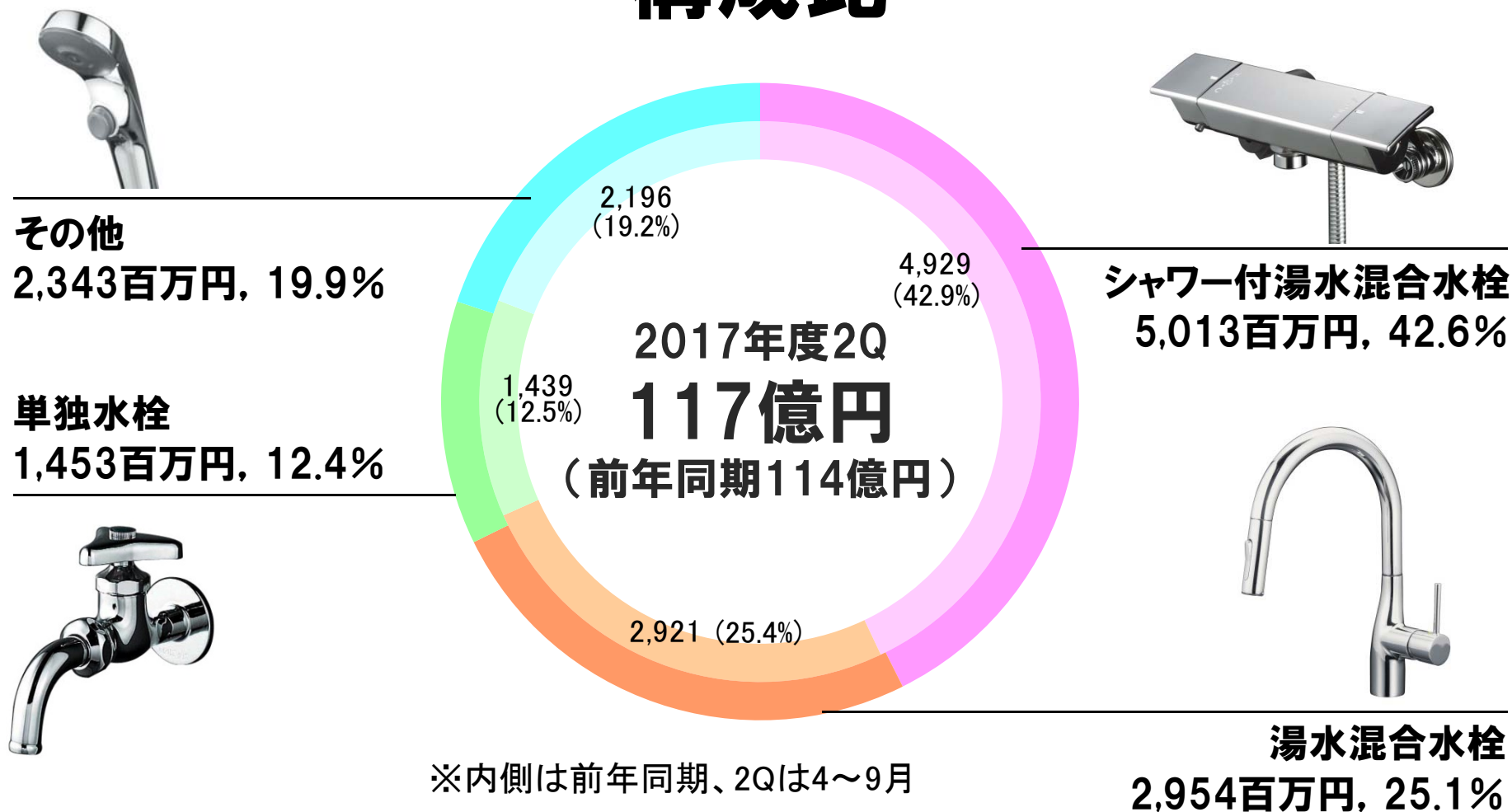
※EPSは2017年10月1日付の株式併合に伴い、2016年度期首に株式併合が行われたと仮定して算出しています。

# 業績推移 (連結)

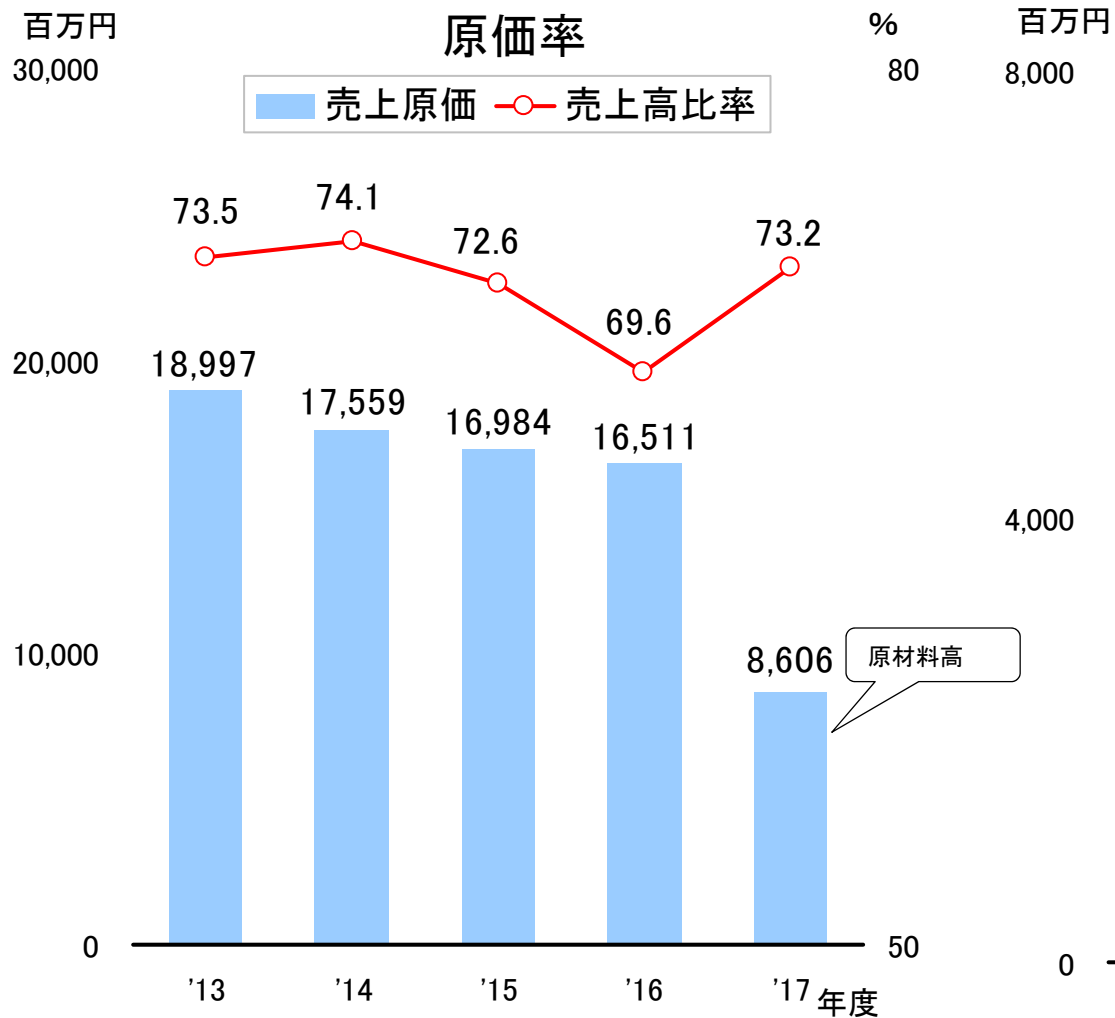


# 品目別売上高比較(連結)

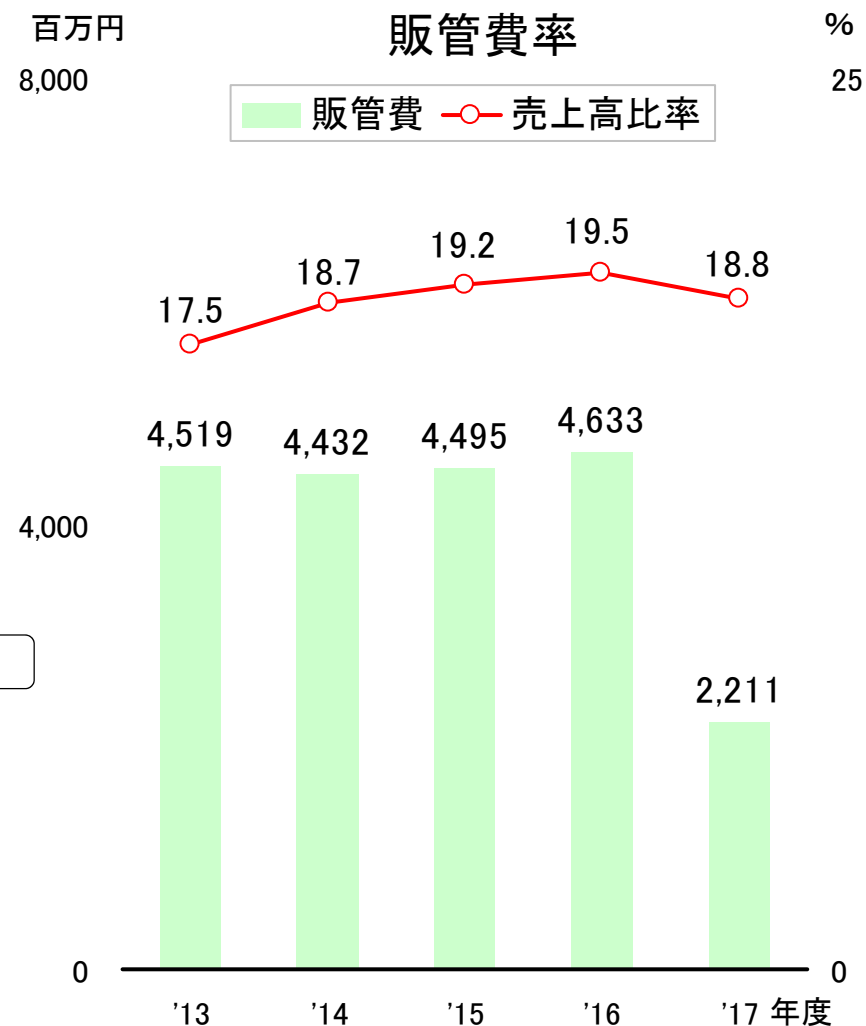
## 構成比



# 原価率・販管費率 (連結)



※17年度は第2四半期(4-9月)の数字です。



※15年度より受取家賃の表示方針変更に伴い14年度について遡及修正  
※17年度は第2四半期(4-9月)の数字です。

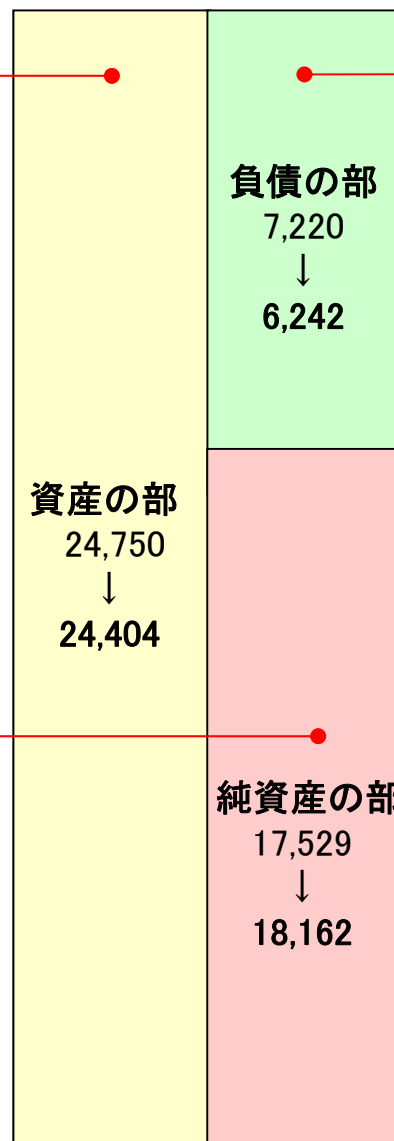
# 貸借対照表 (連結)

## 資産の部 ▲3億45百万円

流動資産は、前期末に比べ1億98百万円減少し、163億44百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少などによるものです。  
固定資産は、前期末に比べ1億47百万円減少し、80億60百万円となりました。

## 純資産の部 +6億32百万円

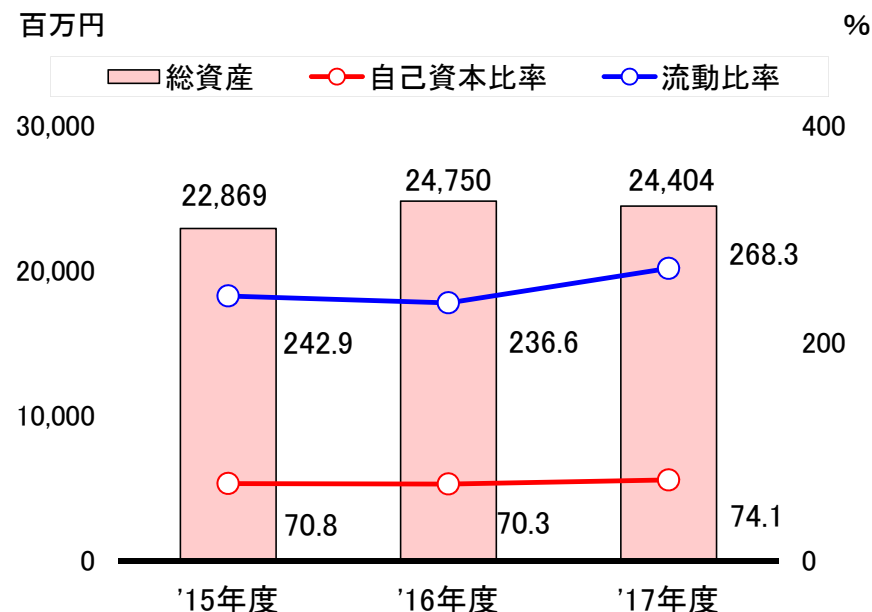
純資産は、前期末に比べ6億32百万円増加し、181億62百万円となりました。これは主に、四半期純利益が上乘せになり、利益剰余金が4億41百万円増加したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は前期末に比べ**3.8ポイント増加**し、74.1%となりました。



※単位:百万円 前期末との比較

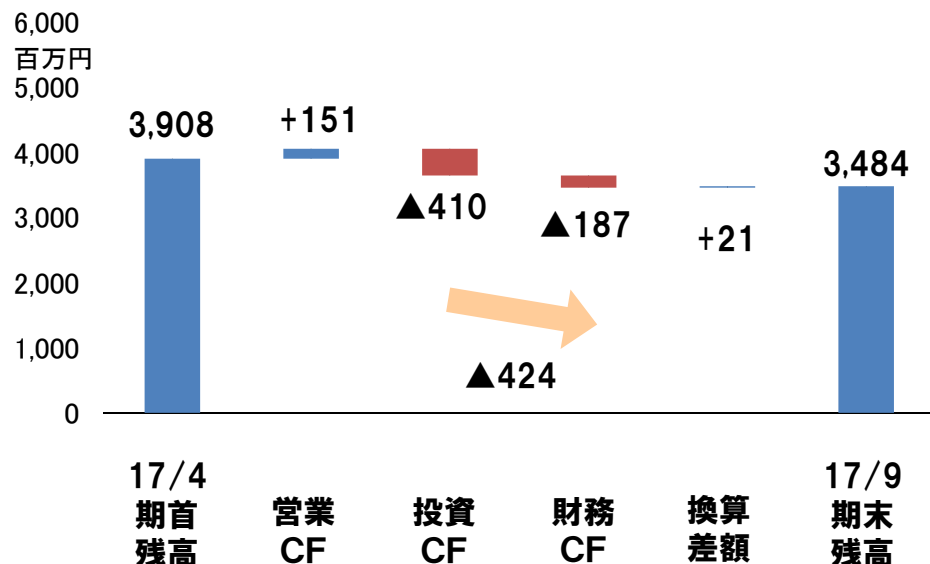
## 負債の部 ▲9億77百万円

流動負債は、前期末に比べ9億円減少し、60億90百万円となりました。これは主に、電子記録債務、未払法人税等の減少によるものです。この結果、流動比率は前期末に比べ**31.7ポイント増加**し、268.3%となりました。  
固定負債は、前期末に比べ77百万円減少し、1億51百万円となりました。これは主に、長期未払金の減少によるものです。



※'17年度は第2四半期末の数字です。

# キャッシュ・フロー（連結）



(単位: 百万円)

科目	'16/9	'17/9	増減額	'17/3
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,325	957	▲ 367	2,404
減価償却費	341	416	+ 74	752
減損損失	23	-	▲ 23	243
法人税等支払	▲ 392	▲ 520	▲ 128	▲ 722
運転資本	177	▲ 639	▲ 816	168
その他	▲ 75	▲ 62	+ 12	100
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,400	151	▲ 1,249	2,947
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,537	▲ 410	+ 1,127	▲ 2,347
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 174	▲ 187	▲ 12	▲ 353
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲ 112	21	+ 134	▲ 51
現金及び現金同等物の増減額	▲ 424	▲ 424	▲ 0	195
現金及び現金同等物の期首残高	3,713	3,908	+ 195	3,713
現金及び現金同等物の期末残高	3,289	3,484	+ 195	3,908

※運転資本=売上債権の増減額+たな卸資産の増減額+仕入債務の増減額

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

前年同期に比べ、12億49百万円減少し、1億51百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の減少をはじめ、売上債権、たな卸資産、法人税等の支払などの増加によるものであります。

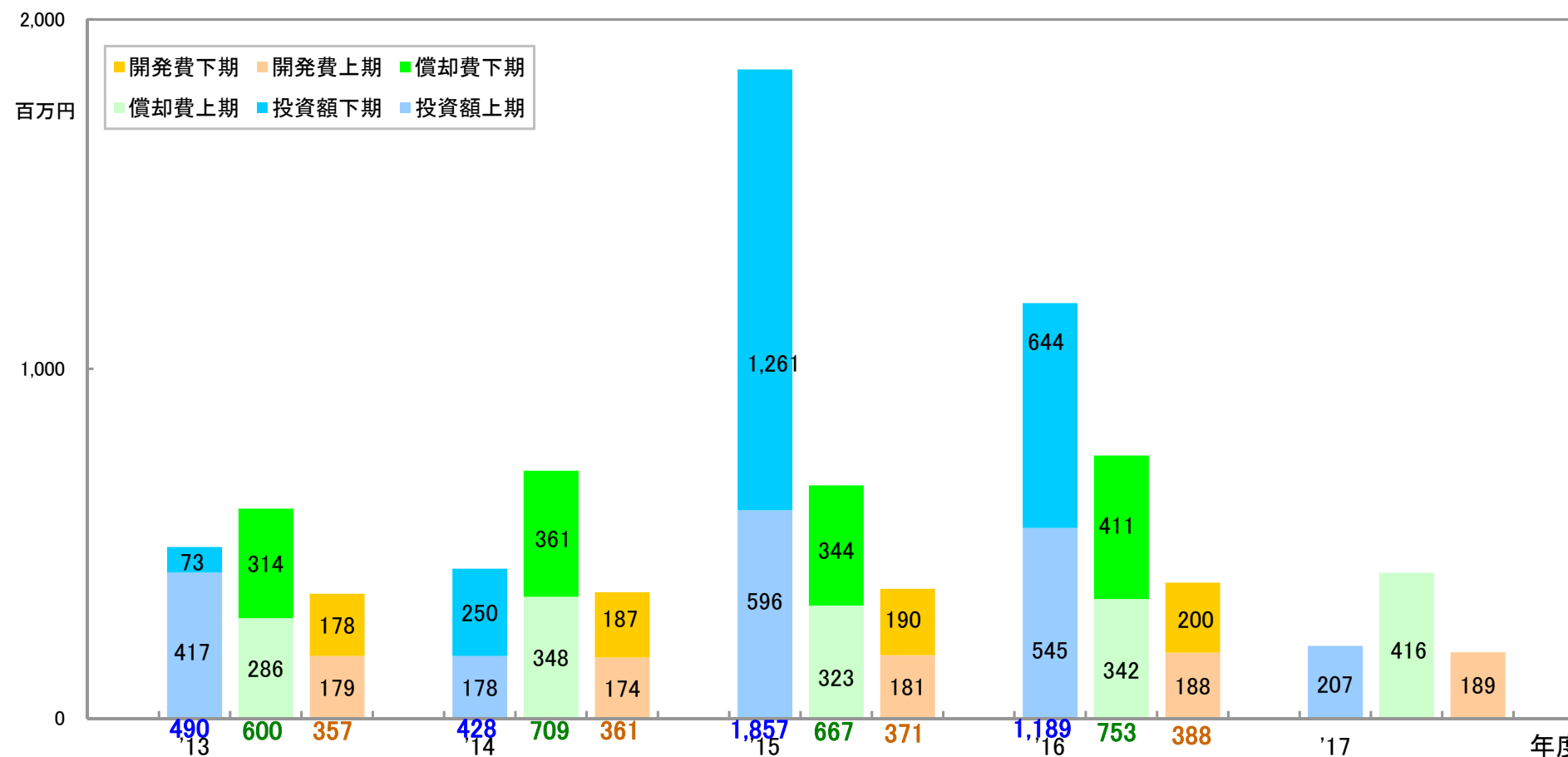
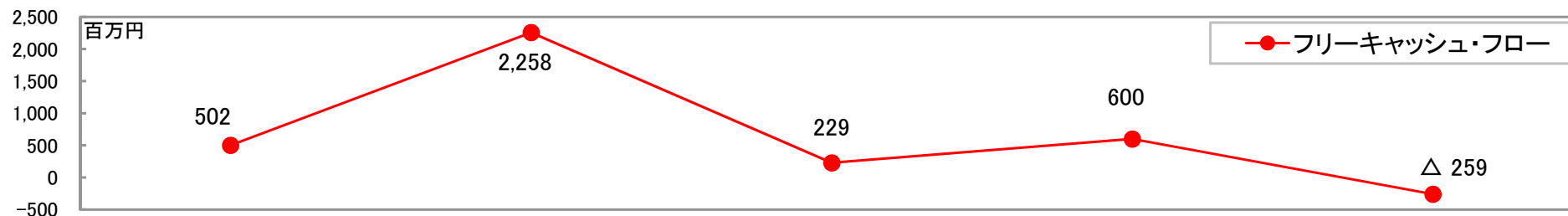
## 投資活動によるキャッシュ・フロー

前年同期に比べ、11億27百万円支出が減少し、4億10百万円の支出となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出の減少、投資不動産の取得による支出の未発生などによるものであります。

## 財務活動によるキャッシュ・フロー

前年同期に比べ、12百万円支出が増加し、1億87百万円の支出となりました。この結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物の四半期末残高は、前第2四半期末に比べ1億95百万円増加し、34億84百万円となりました。

# 設備投資・減価償却費・研究開発費(連結)

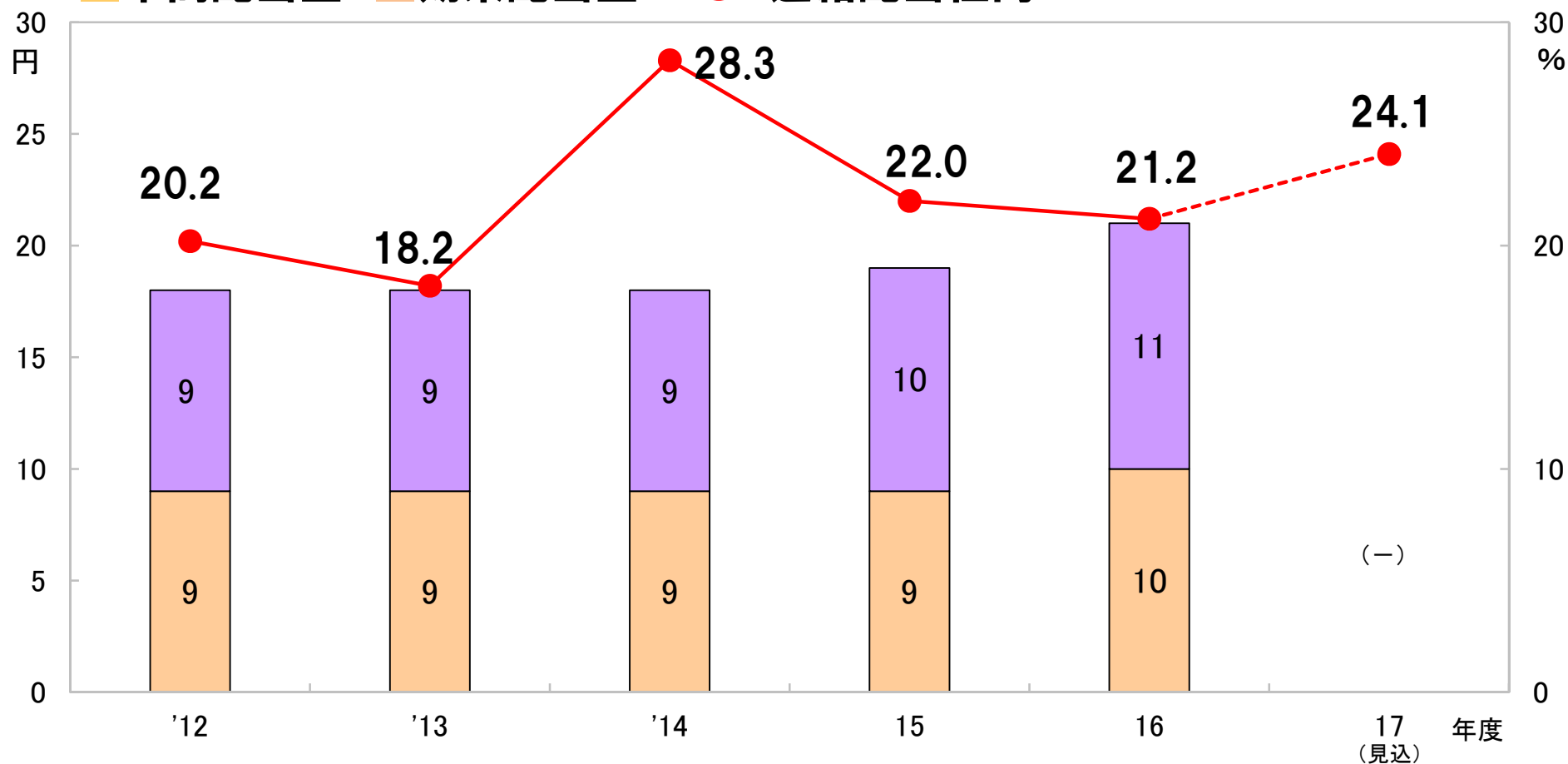


※ '17年度は第2四半期(4-9月)の数字です。



# 1株当たり配当金

■ 中間配当金 ■ 期末配当金 -●- 連結配当性向



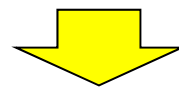
配当利回り(配当/株価)	4.2	2.8	2.8	3.1	3.5	- %
株価	424	638	636	610	595	783 円

※株価:日々の終値の平均('17年度は4~9月の平均)。「17年度配当利回り」は'17/9/26終値(@799)で算出。配当性向:配当/1株当たり純利益  
 ※2017年10月1日をもって、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しました。2017年度の1株当たりの年間配当金合計は中間配当金と期末配当金を単純に合算できないために(-)と記載しています。なお、1株当たりの配当金は中間配当金を11.00円(株式併合前)とし、期末配当金は22.00円(株式併合後)を見込んでいます。配当利回りも同様に算出していません。

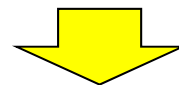
# 2017年度重点施策進捗

## KVKグループを取り巻く事業環境

- 為替・材料価格・受注の変動
- 少子・高齢化→世帯数減少→新設住宅減少→他社との競争激化
- 既存住宅ストック活用型市場への転換  
平成37年までに目標20兆円
  - … 既存住宅流通市場規模8兆円へ
  - … リフォーム市場規模12兆円へ
- 安全安心、健康、心地よさ、環境共生への関心の高まり



消費構造の変化、ニーズ・価値観の多様化で  
新しい需要が創出され大きなチャンス



- お客様の新生活スタイルを提案する市場創造型の商品・サービスづくり
- 変種・減量に対応できるモノづくり

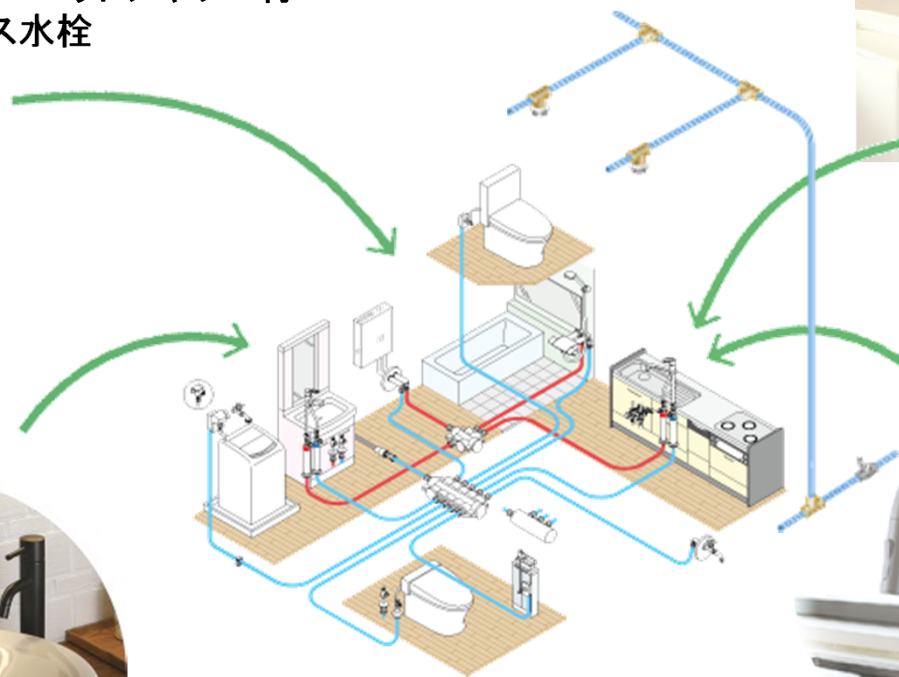
## 市場創造型の商品づくり



KF3170  
オーバーヘッドシャワー付  
ラクダス水栓



KM6111EC  
センサー付L形  
シャワー引出しタイプ水栓



KM7021M5  
シングルレバー式水栓



KM6061ECM4



KM6061ECM5

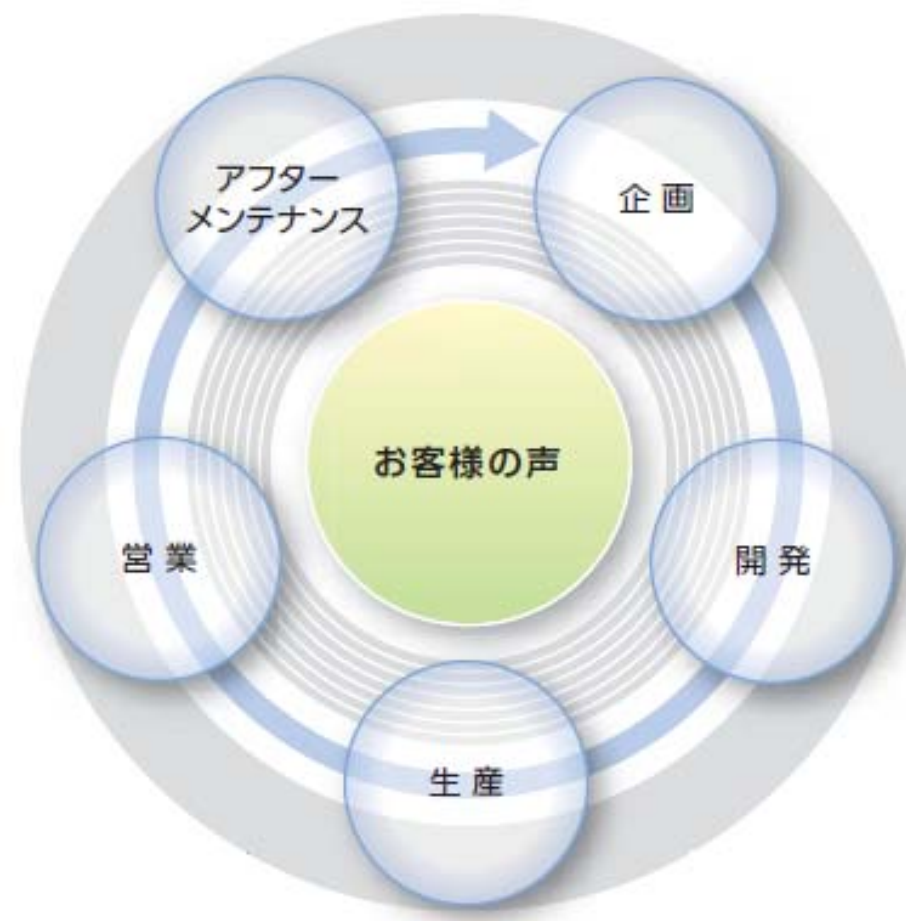
シャワー引出しタイプ水栓

## “お客様起点”でサイクルを回す

～きめ細かな営業活動の追求～

- 4支社17営業所5出張所
- お客様の声を営業活動・製品づくりへ

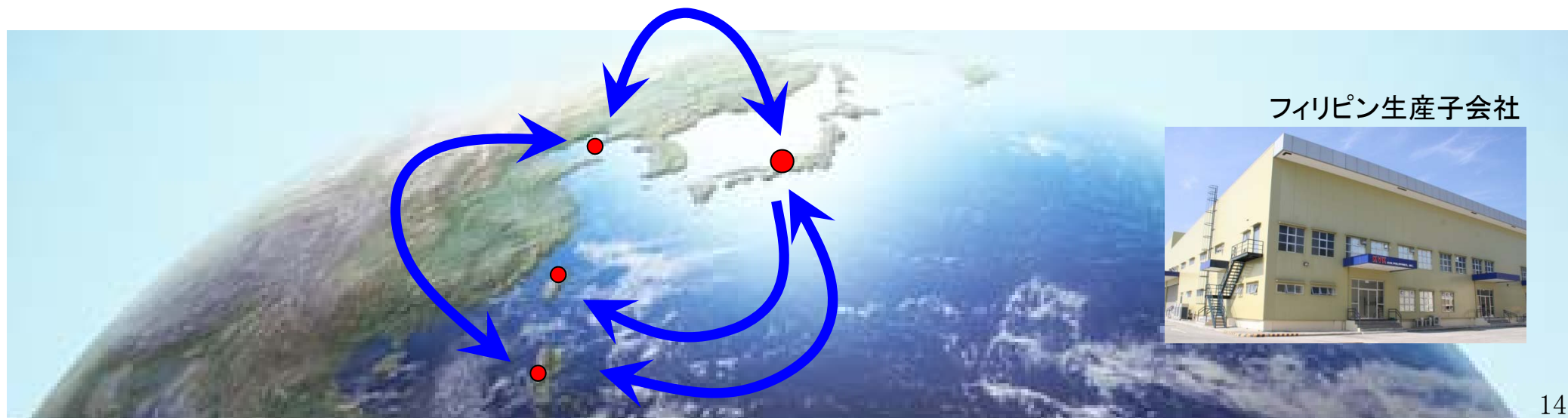
お客様から“水栓はKVK”と選ばれ続ける「KVK」ブランドを確立し、新たな顧客価値を創造する。



## 中国・台湾市場を攻める。

日本、中国大連、フィリピンの3工場の強みを活かした  
グローバルな最適生産・最適部材調達の構築

- フィリピン生産子会社  
本年5月29日開所式、6月生産をスタート
- 昨年6月台湾駐在員事務所開設



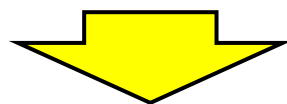
## 業界No.1へのこだわり(品質・納期・コスト)

### ①工程面:「ジャスト・イン・タイム」

(必要なモノを必要なタイミングで届けるためのモノの流し方)

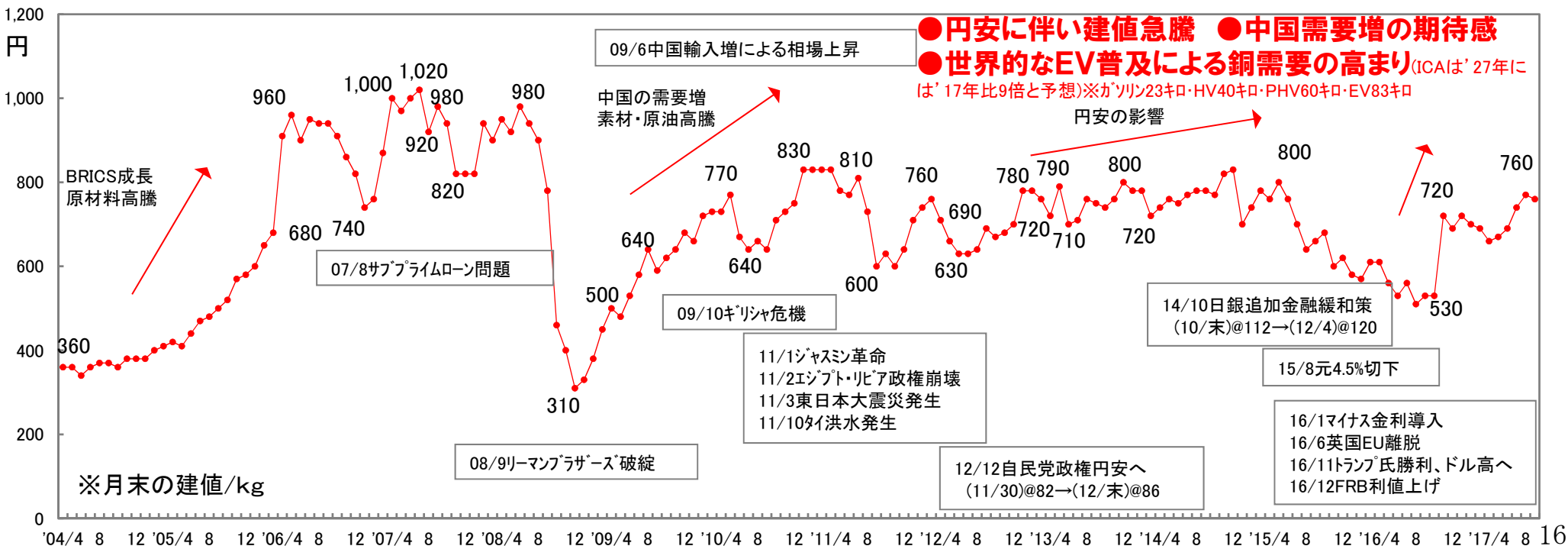
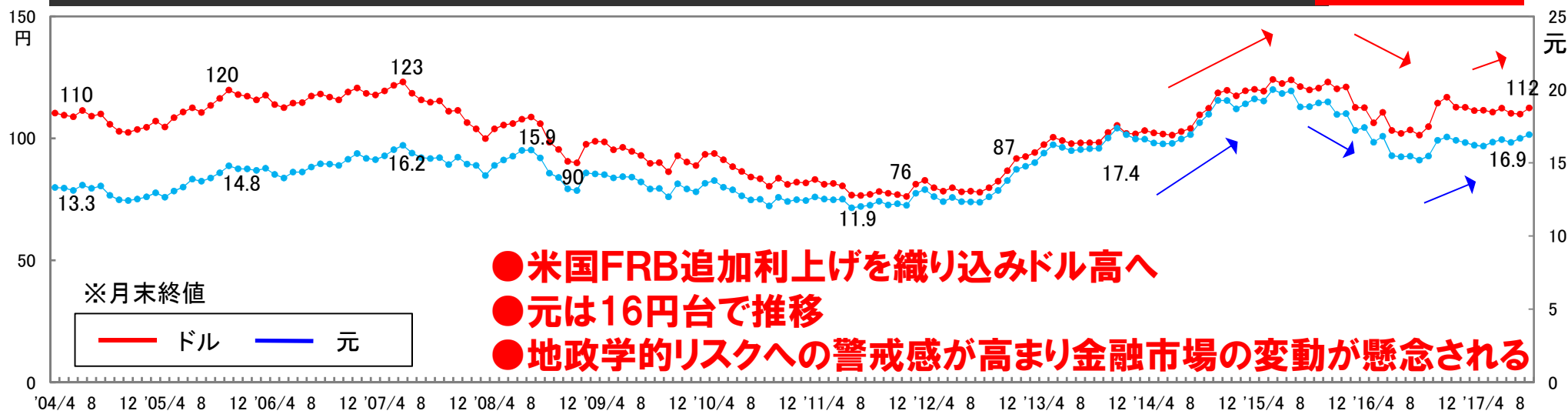
### ②作業面:「自動化」

(良いモノをより安くつくる)



**「変種・減量に対応できるモノづくり」**

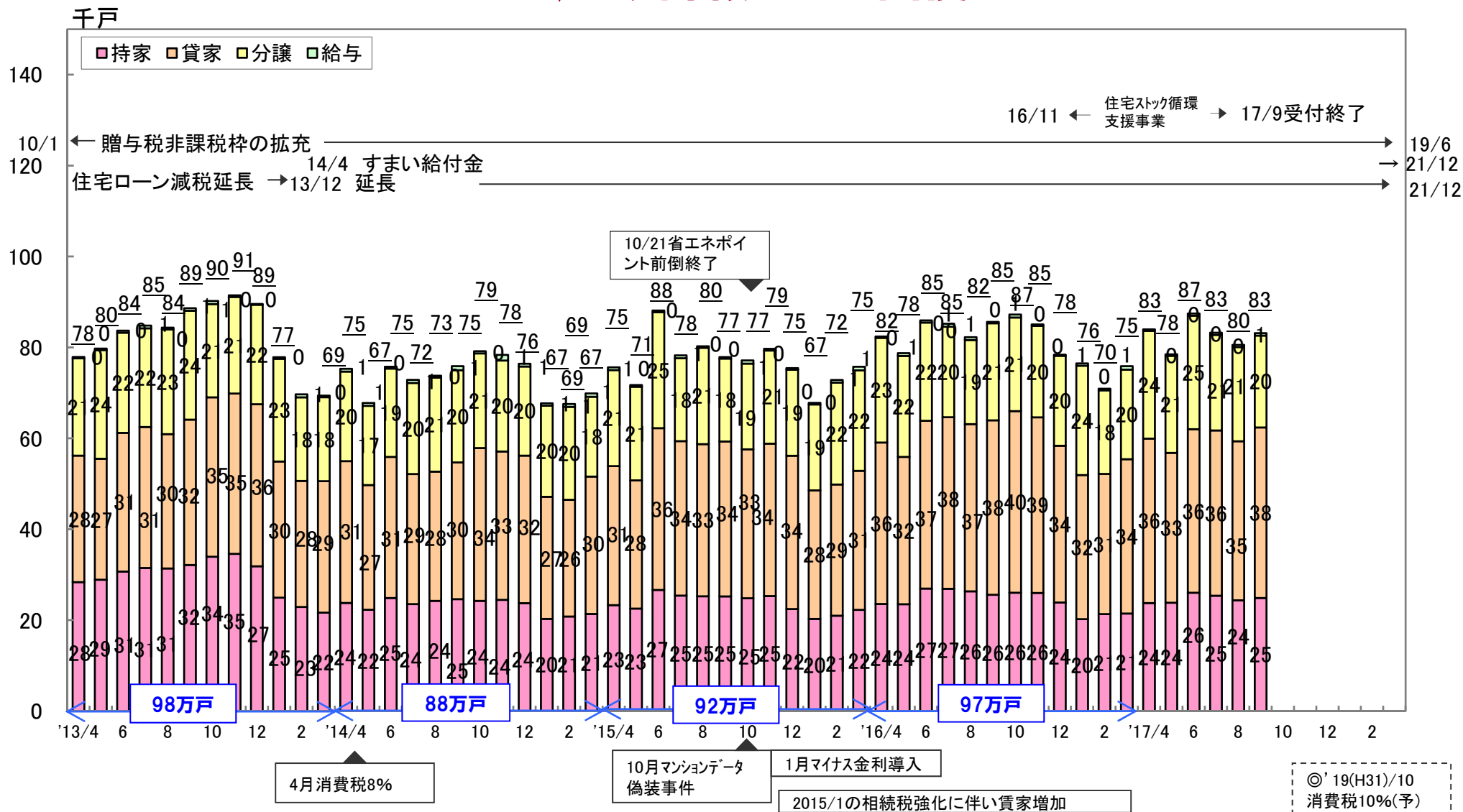
# (市況) 為替・銅価格





# (市況) 月別新設住宅市場

## 15/4以降緩やかな回復



※資料：国土交通省

# KVK

Creating Value with You



お客様とともに“快適な水まわり”を創造する。